

あかね在宅ケアステーション

令和3年度 第2回 介護医療連携推進会議

❖介護医療連携推進会議について

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書類による代替措置を行う。

関連居宅支援事業所、連携先訪問看護事業所、高松市介護保険課へ書面にて配布

① サービス提供状況報告

(令和3年4月～令和4年3月)

- 利用者延べ人数 62名  
内 ご自宅での看取り 12名
- サービス変更等で定期巡回サービス利用を終了された方 17名
  - ・ご本人、家族からの希望
  - ・別サービスへの変更
  - ・入院→サービス終了等
- 短期在宅復帰支援 受け入れ 2名 (老健施設より一時在宅復帰)

※サービス提供状況報告(令和4年3月現在) 別紙資料参照

② コロナ禍におけるあかね在宅ケアステーションの感染対策

本部(社会福祉法人光寿会)にコロナ対策本部を設置し、下記のように対策している。

- ・職員全員、出勤前に自宅で検温、出勤時にも事業所で検温し、記録。  
体調不良等ある場合、速やかに報告し、休暇を取るよう徹底。
- ・手洗い、うがい、アルコール消毒の徹底。
- ・コロナワクチン3回接種、定期的なPCR検査、その他希望者には随時抗原検査を実施。
- ・事業所内ではできるだけ他職員と長時間滞在しない。
- ・連絡事項等ある場合は、電話やスマホの共通アプリを利用し情報を共有。
- ・職員に感染者が出た場合は、上長、コロナ対策本部へ報告し、行政(保健所等)の指示に従い行動。

(ケア対応時について)

- ・マスクの着用、訪問、ケア時には、不織布マスクの2枚重ねを徹底。
- ・ケア中は利用者様に説明し、理解を求め、室内の換気、アルコール消毒を実施。
- ・感染のリスクが高いと判断した利用者様へのケア時には、フェイスガード、防護服を装着し対応。

### ③ 自己評価、外部評価について

新型コロナウイルス感染拡大の影響で医療介護業界についても例にない年となり、感染拡大防止に最大限に努めリスク軽減に職員一丸となり対応しました。利用者が在宅での生活を継続出来るためにケア継続に努めました。また、必要な研修等も集団研修実施の代わりに ICT を活用するなど工夫をして個別に実施して対応しました。

情報共有の円滑化の要望として、事業所内では情報ツールを使用し円滑に共有しているので居宅支援事業所や連携先訪問看護事業所とシステム上で相互に共有できる情報ツールを模索し今まで以上に連携がスムーズにできるように努めます。訪問回数や時間については、利用者ごとに必要であるケア回数・時間をアセスメントし計画作成責任者により決定をして、また概ね 1 か月に 1 回程度の訪問看護事業所のアセスメント評価も踏まえ回数や時間を調整しています。定期巡回サービスは、地域包括ケアシステム構築のひとつの大切なサービスとっているので今後も支援をよろしくお願ひします等評価もいただいています。

### ◇まとめ◇

コロナ禍で先行きが未だ不透明であり事業所としても対応に苦慮する日々が続いてますが、感染予防の徹底を行いながらケア継続運営をすることが出来ています。 ※R 4 年 3 月 20 日現在、職員(濃厚接触者はあり)。

定期巡回サービス利用者が利用されているデイサービス内で、新型コロナウイルス感染疑いや濃厚接触等で一時的にデイサービスの営業中止した時は、随時訪問を増やして対応致しました。

新規利用者では、定期巡回サービスの利用開始するまで服薬管理が全く出来ていなかったが、定期的に訪問し服薬できるようになり体調と生活が安定した方、本人及び家族の意向に基づき自宅で最期まで過ごす事が出来た方、白内障手術前後に訪問回数を増やして点眼を確実に実施出来た方、また困難事例に対応して在宅生活が続いて送れるようになった方等の事例がありました。

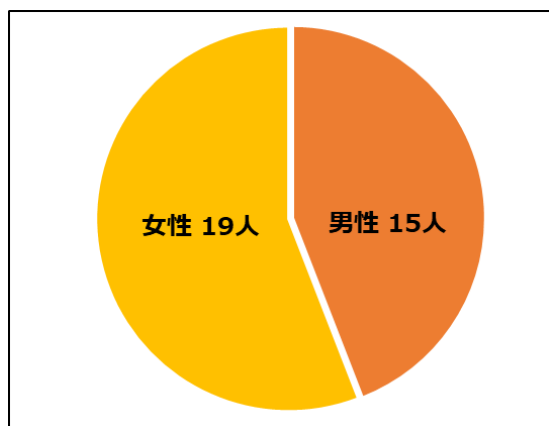
今後も利用者の自立支援を第一に考え、各居宅支援事業所、連携先訪問看護事業所、その他関連事業所等と連携を取り、また家族様との協力を得ながらアセスメントを踏まえ在宅生活の限界点を最大限引き延ばせるよう努力をしていきます。定期巡回サービスの特性を生かし体調不良な方の早期発見、随時対応及び随時訪問で迅速かつ柔軟な支援も行っていきたいと思ひます。

引き続き「在宅生活の限界点を最大限延ばす」「住み慣れた家で最期まで」をスローガンに運営してまいります。

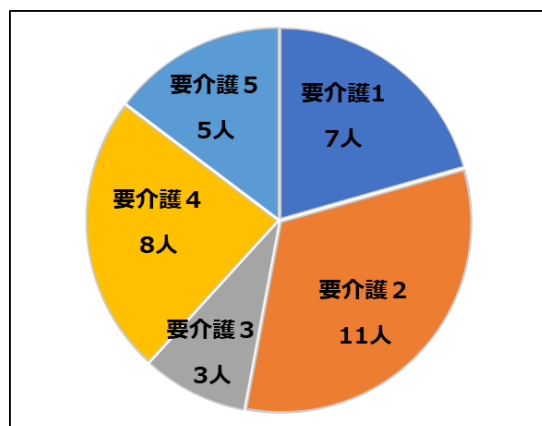
新型コロナウイルスが終息することを願ひ次年度においては介護医療連携推進会議開催が通常開催できることを望みます。その際には業務ご多忙の中とは存じますが是非とも参加をしていただきますようお願い申し上げます。尚、2022 年 9 月頃を予定しています。(開催日時が決定しましたらご連絡致します)

## ❖サービス提供状況報告（R4年3月20日現在）❖

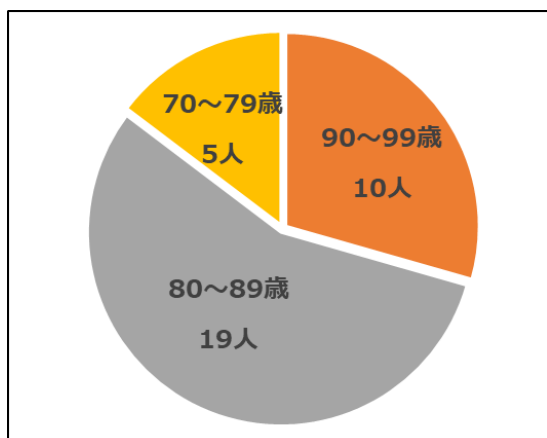
### ●利用人数 34名（内2名入院中）



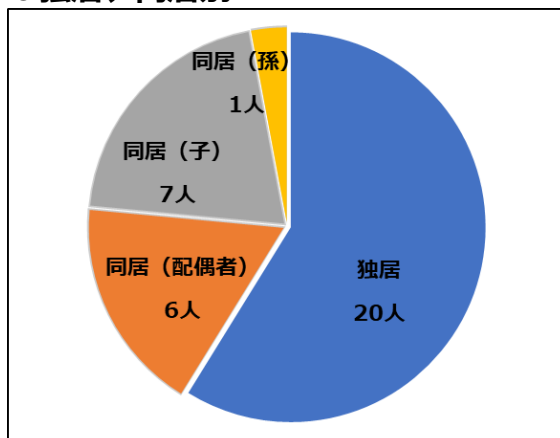
### ●要介護度別（平均要介護度 2.8）



### ●年齢別（平均年齢 85.8歳）



### ●独居、同居別



### ●月別利用者数推移（R3年3月～）

